

2022(令和4)年度 第3回あすなろ会幹事会会議議事録

開催日時：2022年8月26日(金) 10:00~12:00 東地区文化センター 学習室

出席者：〈幹事〉伊藤,下岡,岡林(代),藤原,中川(眞),塚脇,日比野,山口,城森,佐野(隆),大塚
 〈役員〉進藤,大村,斎藤(東),成嶋,須藤、〈委員会〉鈴木(英) 〈事務局〉山本 〈館〉岡田、榎本 出席 20
 名(幹事12名中11名(幹事会成立),役員5名、委員会1名、事務局1名、館2名)〈記録 山
 本〉敬称略)

項目	No	内 容	決定	担当・発 言者
資料		第3回幹事会会議レジメ・第2回幹事会会議議事録・第7回事務局会議議事録 ・資料①資料④ 館との協議報告 ・資料② 生涯学習課長との面談申し入れ ・資料⑤「榎本指導 員」業務内容 ・資料⑥ あすなろ会会議日程表		
確認 挨拶		配布資料確認 コロナの感染状況から23日館長と副会長と相談の上、講座は9月16 日まで休講することとした。その後は、9月20日に判断する。これか らのあすなろについて、現在生涯学習課との話し合いをしている。		齋藤 進藤
報告	1 2	第2回あすなろ会幹事会会議議事録 加除修正なし 第7回事務局会議議事録 文庫委員会報告：今年のID・パスワード再度 ホームページで流す→班長を通じて知らせるに修正	了承 了承	齋藤 城森
議題	1	館との協議報告 資料① 説明 ＊Ⅰ あすなろ会活動の法令準拠について ＊Ⅱ 生涯学習プランと現実とのギャップについて ＊Ⅲ 館の負担軽減について ＊Ⅳ 大規模修繕工事について		進藤
議題	2	資料④ 説明 ＊ あすなろ大学を生涯学習課へ移管の問題は、既に不可能という結論 が出ているので、これについては館長の誤解 ＊ 生涯学習課長の自立発言については、その意味の確認が必要。 資料② 説明 ＊ 生涯学習課長との話し合いの議事録は、課長の確認が必要なので送 った。確認が取れたら知らせる。 ＊ 法令準拠の問題は、精査して回答を貰うことになっている。 ＊ 生涯学習プランと現実との差は、プランは、あくまで目標であり現 実は人材と予算が不足していると言う回答。 課の職員の派遣は難しいが、相談してみたいとのこと。 ＊ 自立とは、一般サークルと同じようにすることであるが、これまで の経緯があるので、館と良く話し合って決めるよう発言があった。 ＊ 自立の問題で振り出しに戻った感じである。 質問：同じ一人にずっと支援を継続できないとは？ 回答：公民館は、一般の多くの人を対象にしている。あすなろは、人数 が多すぎて、ある期間は支援できるが、ずっとは出来ない。 質問：繰り返し卒業制度の問題が出て来る理由は？ 回答：以前は、卒業生も在学生と一緒にやってきた実績がある。今は、 セキュリティの問題もあり、自立はやむを得ない面もある。 意見：現在、私達は半自立している。完璧な自立は現実的でない。今迄 の経緯を大切に自立度を高めるのが良い。 意見：自立の考え方も種々有り、役員4人の意見が一致しているわけ ではない。今は、経過報告であり、話し合って一致させたい。 意見：自立か？分離か？などもっと煮詰めたプランを提示して欲しい。 回答：自立と言っても具体的な形を提示しなければならない。検討して 提示したい。 意見：自立は、事務所、専従、電話などの多くの問題がある。 質問：いずれ自立はしなければいけないのか？ 回答：館の負担を減らせば、このままでも良いと館から返答を貰って いる。今までのやり方でやって行くのが、ベスト。 質問：分離についてはどうか？他のサークルのようにクラブが独立して いく方向もある。		進藤 進藤 進藤 塚脇 大村 山口 進藤 成嶋 齋藤 城森 進藤 齋藤 城森 大村 城森

		<p>意見；ジャンル別の問題も含めて、来年どうするか決めないとプログラムが出来ない。</p> <p>意見；これから館の仕事をどれだけ引き受けられるか検討し、タイムテーブルを作ってやって行く。</p> <p>班長意見</p> <ul style="list-style-type: none"> *メンバー一人一人に今の状況を伝え、意識を持ってもらえば、もっと自然な形で館の仕事を担える。本質的にあすなるの良いところを残して一人一人が、館の仕事を担うのが、理想。 *班長をやって、連絡の大変さが分かった。4年で卒業は設けなくても済むのか、設ける事は避けられないのか。 <p>* 榎本指導員の仕事が大変な事が分かる。</p> <p>* 卒業制度は、設けなくても済むか、済まないかを決めれば良い。</p> <p>* 2015年に安藤さんが書いた、専門誌『社会教育』記事を、市長に知らせた。個人的に、あすなるの宣伝の機会を作る。</p> <p>* 直ぐには、自立は出来ないなので、段階的にやる。</p> <p>* 館の仕事を軽減して、今のあすなるの形を残すのが良い。</p> <p>* 榎本指導員の仕事の具体的な内容を知りたい。その上でその仕事が、出来るか、出来ないか検討する。</p> <p>* 独立は難しい、いかに館とやって行くかです。</p> <p>* ソフトランディングで、移行し、自立、縮小の方向を目指す。</p> <p>* 幹事会・事務局会議の数が多し。縮小化して、規模を小さくする。</p> <p>* あすなるは、他の団体に比べて館に依存している。もう少し自立した方が良い。</p> <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> * 講座の企画運営など、現在も自立している部分もある。潜在能力はあるので、無理のない形で、地域の高齢者の思いも受け止めながら、提案したい。 * 館の役割として外部講師の招聘・部屋の予約などこれからもやって欲しい。 <p>館の見解</p> <p>館との協議に対して、前向きに取り組んでもらい感謝している。今の1番の問題は榎本指導員の業務の負担である。負担軽減できれば、現状のやり方で出来る。総会までに指針を提示できればと思う。</p>	<p>大村</p> <p>成嶋</p> <p>岡林</p> <p>伊藤</p> <p>下岡</p> <p>藤原</p> <p>中川</p> <p>塚脇</p> <p>日比野</p> <p>山口</p> <p>佐野</p> <p>大塚</p> <p>進藤</p> <p>進藤</p> <p>岡田館長</p>
連絡事項	<p>1 専門委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ誌編集委員会 <p>班長に仲間たちを受け取ったかどうかの一覧表を渡したので、まだ受け取っていない人に連絡してほしい。受け取り場所は、センターまで。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文庫委員会 <p>あすなる文庫の電子化は、600冊8月で完了した。今こそ活用してほしい。改めて班長を通してID・パスワードを伝える。</p> <p>2 館連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化祭を実施するかどうかの判断は、9月26日にするが、ボランティアの募集は、先行してやっている。まだまだ不足しているので協力してほしい。 <p>3 あすなる会、会計徴収状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点 16名未徴収 講座が無いので人伝てに徴収しているので、協力してほしい。 <p>4 今後の会議日程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日会議日程表を配布した。12月まで決定、それ以降は確定ではない。承知してほしい。 	<p>鈴木</p> <p>(英)</p> <p>中川</p> <p>(眞)</p> <p>岡田</p> <p>須藤</p> <p>齋藤</p>	
次回幹事会 2022年9月16日(金) 10:00~12:00 学習室予定			